



光 和

10月号
練馬区立光和小学校
令和4年9月30日

光和小
携帯サイト



運動会に向けて

校長 矢島 直行

2学期がスタートして1か月がたち、朝晩秋の気配が感じられるようになってきました。

先日9月19日(月)、本年度NHK全国学校音楽コンクールに参加した開進第三小学校との交流演奏会を本校体育館で行いました。コロナ禍で感染症対策に努めながら練習に取り組んできましたが、子供たちは発表する機会があまりありませんでした。そんな子供たちにお互いに聴き合い、よいところを学び合うことができる交流演奏会を設定しました。子供たちは心を込めて歌うことができました。意見交流の場面では、「ソプラノとアルトの声がきれいに重なっていました」「子音の発音がはっきり出ていました」「マスクをしていましたが口をしっかり開けていたことが分かりました」など、よかったところを伝えることができ、お互いに学び合い、高め合う姿を見ることができました。合唱は一人ではなく、一人一人の歌声が重なり合って美しいハーモニーを奏でることができます。そのためには日頃から友達と協力しながら練習を積み重ねることが大切です。また、音楽の教員たちの指導もありますが、お世話をしてくださる保護者の皆様のご協力と、何より子供たちの頑張りが素晴らしい合唱につながります。交流演奏会を通して改めて子供たちの成長した姿を見ることができました。

このことは、運動会でも同じことが言えるのではないのでしょうか。今、子供たちは10月15日(土)の運動会に向けて練習に取り組んでいます。練習を積み重ねる本人の努力はとても大切ですが、演技や競技は自分一人ではできません。友達がいて協力や励まし合いがあってこそ最高の運動会となります。運動会の練習が始まると、教員は互いに協力をして校庭にラインを引きます。教員は子供たちの本番での姿を思い浮かべながら、安全に演技や競技ができるように取り組んでいます。今回は短距離走のスタートとゴールの場所を変更しました。子供たちにとっても励みになるように、保護者の方にとって見やすい場所を考えました。また、運動会が円滑に運営できるように、PTA役員・委員の皆様のお手伝いがあります。さらに練習期間中、放送の音などで大変ご迷惑をおかけします地域の皆様方のご協力があります。このように子供たちを支えてくださる多くの方々があります。改めて感謝を申し上げます。

いろいろな方々に支えられている運動会です。子供たちや教職員だけではなく、保護者の方とも最高の運動会にしようとして取り組んでいます。

今年の全校スローガンは、「一生懸命に取り組み、笑顔があふれる運動会にしよう」です。運動会を成功させようと1年生から6年生まで互いの力と気持ちを合わせて一生懸命練習に励んでいます。子供たちは最後まで諦めずに全力で取り組み、練習の成果を十分に発揮してくれることと思います。子供たちにとって最高の運動会となるように皆様方の大きなご声援をお願いいたします。